

項目	対象	単位	令和5年度末	令和6年度末	令和11年度末 (耐震化目標)	算出方法
重要施設数	下水道処理区域	箇所	105	105	105	実数、計画数
水道管路の耐震化済み施設数	下水道処理区域	箇所	19	19	21	実数、計画数
下水道管路等の耐震化済み施設数	下水道処理区域	箇所	13	13	13	実数、計画数
上下水道管路等の耐震性能確保済みの施設数	下水道処理区域	箇所	0	0	2	実数、計画数
重要施設数	下水道処理区域外	箇所	10	10	10	実数、計画数
水道管路の耐震化済み施設数	下水道処理区域外	箇所	3	3	3	実数、計画数
取水施設の耐震化率	全施設	%	18.2	18.2	94.0	耐震対策の施された取水施設能力(m³/日)÷対象全取水施設能力(m³/日)
取水施設の耐震化率	重要施設に接続する施設	%	18.3	18.3	94.8	耐震対策の施された取水施設能力(m³/日)÷対象全取水施設能力(m³/日)
導水管の耐震管率	全施設	%	22.9	22.9	50.3	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
導水管の耐震管率	重要施設に接続する施設	%	26.6	26.6	58.8	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
浄水施設の耐震化率	全施設	%	20.1	20.1	97.3	耐震対策の施された浄水施設能力(m³/日)÷対象全浄水施設能力(m³/日)
浄水施設の耐震化率	重要施設に接続する施設	%	20.2	20.2	98.2	耐震対策の施された浄水施設能力(m³/日)÷対象全浄水施設能力(m³/日)
送水管の耐震管率	全施設	%	63.5	63.5	63.9	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
送水管の耐震管率	重要施設に接続する施設	%	72.3	72.3	72.7	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
配水施設の耐震化率	全施設	%	45.9	45.9	46.0	耐震対策の施された配水池有効容量(m³)÷対象全配水池有効容量(m³)
配水施設の耐震化率	重要施設に接続する施設	%	69.9	69.9	69.9	耐震対策の施された配水池有効容量(m³)÷対象全配水池有効容量(m³)
ポンプ施設の耐震化率	全施設	%	22.4	22.4	93.2	耐震対策の施されたポンプ施設能力(m³/日)÷対象全ポンプ施設能力(m³/日)
ポンプ施設の耐震化率	重要施設に接続する施設	%	22.8	22.8	97.1	耐震対策の施されたポンプ施設能力(m³/日)÷対象全ポンプ施設能力(m³/日)
下水処理場の耐震化率	全施設	%	0.0	0.0	0.0	耐震対策の施された下水処理場(箇所)÷対象全下水処理場(箇所)
下水処理場の耐震化率	重要施設に接続する施設	%	-	-	-	耐震対策の施された下水処理場(箇所)÷対象全下水処理場(箇所)
下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路の耐震化率	全施設	%	0.0	0.0	0.0	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路の耐震化率	重要施設に接続する施設	%	-	-	-	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
重要施設に接続する水道管路の耐震化率	下水道処理区域	%	56.1	59.4	58.0	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
重要施設に接続する水道管路の耐震化率	下水道処理区域外	%	35.0	35.0	45.9	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
重要施設に接続する下水道管路の耐震化率	-	%	44.4	44.6	48.1	耐震管延長(m)÷対象全管路延長(m)
重要施設に接続する下水道管路の途中にあるポンプ場の耐震化率	-	%	10.0	20.0	30.0	耐震対策の施された下水ポンプ場(箇所)÷対象下水ポンプ場(箇所)

改善した指標